

2011 年度

## 第 4 回北海道に夜間中学をつくる会事務局会議のまとめ

出席者： 工藤共同代表、泉事務局長、飯塚、工藤（朱）、境、小寺、  
篠原、白倉、船木

### 議題

1. 札幌市教委（学校教育課）挨拶回りの報告
2. 第 2 回北海道自主夜間中学「生活体験発表会」への準備
3. 全国夜間中学校全国大会参加メンバーの確認
4. 映画「かすかな光へ」上映について
5. その他

### 話合い

1. について

市教委として、要請があれば同席させるといったので、改めて  
話合いの席を設けるということではない。

2. について

函館遠友塾： 黒田正二（DVD 録画での発表）、他 1 名

釧路「くるかい」

川村チエ「きのう、きょう、あした」

小川キヨ子「くるかいと私」

札幌遠友塾

岩船とよ（3年）「私のあしあと」

高橋トコ（じっくりクラス）「仕事をして50年」

スタッフ支援者参加人数

函館遠友塾：4名、くしろ「くるかい」1名

#### ■発表者および参加者支援について

釧路発表者2名について、交通費と一泊二日宿泊費全額

（発表翌日の札幌市内案内は篠原さんが自家用車で行う）

旭川遠友塾の受講生参加については、生徒会で検討中。

事前に参加人数を確定し、一人当たり3,000円の受講生対象の交通費支援を行う。

（この件は、事前に実行委員会メンバーに泉事務局から電話を入れて了承をえる。）

釧路支援者1名、函館スタッフ4名の支援補助については、実費額を提出してもらい、実行委員会支出金額を確定したのち、支援補助の金額を確定する。

- ① 10月9日、発表会前に実行委員会を開催し、支出金額を確定する。
- ② 「つくる会」予算計上額 15万円

これを基礎額とし、実行委員会支出総額が超過した場合に、3自主夜間中学で超過額を按分し負担する。

③ のため、実行委員会開催前に支出総額を確定する。

(「発表大会」後に支出予想される記録誌郵送金額なども含めて)

④ 来年度に「生活体験発表会」を行う場合、この今年度支出総額を基に、実行委員会構成各団体でそのための予算計上を行う。

なお、生活体験発表会終了後、食事会を設け交流する。当日参加者に呼びかける。

これらのことは、実行委員会各メンバーに事前に連絡を入れた承をえる。

■事前準備：受付簿およびアンケート用紙作成

3. について

飯塚・工藤（慶）

4. について

常設館で上映決定

北海道自由が丘学園が自主上映

以上